

トイレが変わる、トイレで変わる

学校トイレの 挑戦!

文部科学省
インタビュー

長寿命化改修で
学校トイレはこう変わる!

2013年度全国自治体アンケート結果
学校のトイレ改修は
どこまで進んでいるか

- ◆ 学校トイレの「予防保全」という考え方
- ◆ 学校トイレの災害避難所対策
- ◆ 学校トイレ最新事例2014

学校トイレの改修事例 2014

老朽化対策で トイレ改修を進める自治体

三重県津市 / 大阪府大阪市



学校のトイレ研究会 事務局長 河村 浩

学校のトイレ研究会では1996年に発足以来、ほぼ年1回のペースで研究誌を発行させていただき、おかげさまでこの度17冊目を迎えました。児童参加型トイレづくりで、皆さんでつくりあげたトイレ内で湧き上がる子どもたちの笑顔や、学校避難所のトイレの多くが和式便器だったため、毎回ボランティアの方に身体を支えられての用足しに精神的に耐えられず、避難所をあとにされた高齢者の悲劇など、さまざまなトイレの今をお伝えしてきました。学校トイレの未来には夢もあり、同時にいかなるときも排泄の尊厳を守っていく使命もあります。今回は、老朽化や長寿命化対策に向け、予防保全の考え方も視野に入れたさまざまな自治体での工夫をご紹介します。これらはまさに子どもたちや地域住民の将来を見据えた英知の結晶です。

学校のトイレ研究会研究誌 第17号

- 編集・発行
学校のトイレ研究会
アイカ工業株式会社 株式会社岡村製作所
株式会社木村徳太郎商店 シーアイ化成株式会社
TOTO株式会社 株式会社ベスト
ロンシール工業株式会社
- 事務局
〒105-8305
東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング TOTO株式会社内
TEL: 03-6836-2166 FAX: 03-6836-2221
- 発行日
2014年(平成26年)7月1日
- 編集委員
アイカ工業株式会社 西尾良治 鈴木康仁 安井真由子
株式会社岡村製作所 中島徳二
株式会社木村徳太郎商店 逸藤 茂 木村基治
シーアイ化成株式会社 片山善美子
TOTO株式会社 河村 浩 天津和也 古川浩代
株式会社ベスト 河合伸樹 小鷹由香
ロンシール工業株式会社 西本真治 細谷地政人 蓮宗幸弘
- 制作
榊林次郎(共同印刷株式会社) 酒井美穂(共同印刷株式会社)
- 編集協力
柴山幸夫(有限会社デクスト) 小川真理子(クロロス)
- デザイン
斉藤直樹(ペリマッatchデザイン)
- 撮影
鶴澤昭彦(有限会社スタジオ・パワー) 石井明和
- 印刷・製本 共同印刷株式会社
- 表紙写真 三重県津市立一身田小学校トイレ(P6~8掲載)

学校トイレの挑戦! 2014

CONTENTS

No.17

- 3 文部科学省インタビュー
長寿命化改修で学校トイレはこう変わる!
- 6 学校トイレの改修事例 2014
老朽化対策でトイレ改修を進める自治体
 - 三重県津市
 - ・津市立一身田小学校 ・津市立片田小学校
 - 大阪府大阪市
 - ・むくのき学園(小中一貫校)
- 14 2013年度全国自治体アンケート結果
学校のトイレ改修はどこまで進んでいるか
- 19 学校トイレの「予防保全」という考え方
- 22 学校トイレの災害避難所対策
- 24 学校トイレの最新事例2014
 - ・福岡県築上郡吉富町立吉富小学校
 - ・大分県玖珠郡九重町立このえ緑陽中学校
 - ・岩手県久慈市立久慈小学校

*無断で本誌の全体、または一部の複写・複製・掲載を禁じます。
*本誌の著作権はすべて「学校のトイレ研究会」に帰属します。



文部科学省が 『学校施設の長寿命化改修の手引』を公表 長寿命化改修で 学校トイレはこう変わる！

文部科学省大臣官房
文教施設企画部
施設助成課

奈良 哲^{課長}



公立小中学校の施設の老朽化が深刻だ。建築後25年以上を経過した建物が、約7割を占めているのである。限られた財政状況の下、効率的・効果的に老朽化対策を推進するため、文部科学省では「建て替え」ではなく、建て替えと同等の教育環境を確保する「長寿命化改修」に転換しようとしている。2014年1月、文部科学省は『学校施設の長寿命化改修の手引』を公表。長寿命化改修によって学校トイレは今後どう変わるのか。文部科学省大臣官房文教施設企画部施設助成課の奈良哲課長（以下敬称略）にお話を伺った。

耐震化も老朽化も同時に進めるべき問題

公立小中学校の耐震化の進捗状況はいかがですか？

奈良 平成27年度に公立小中学校の100%耐震化を目標に現在取り組んでいるところで、26年度末までに96%まで進捗の見込みです。ただ、建物の数ではあと8000の建物に耐震性がなく、耐震化が50%未満のところも約30市町村。これからが正念場です。

耐震化対策終了後、学校施設の老朽化対策をどう進めるのか、その方向性を教えてください。

奈良 学校の施設をめぐる大きな問題は耐震化と老朽化。この二つは同時並行して進めるべきだと思っています。学校施設が多くできたのは、子どもの数が増えた昭和40～50年代。

今、その施設が次々と更新時期を迎え、7割ほどが老朽化している現状で、対応が急がれます。その対策として進



「臭い・暗い・汚い」(3K)といわれる学校トイレ。きれいにすると全体に与えるインパクトも強い。

めているのが、「学校施設の長寿命化改修」です。一言で言うと、「学校をリニューアルしてきれいにして、子どもと地域を元気にしよう」ということです。

学校にとって、先生による指導と同じくらい環境も重要。実際に学校をきれいにしたところ、欠席が減ったり、学校をきれいにしようという気持ち子どもたちに芽生えたという事例も聞いています。できるだけ、子どもたちが快適に過ごしやすい学校施設を提供したいと思っています。

「建て直し」ではなく、「リニューアル」なのです。

奈良 従来、建築後約40年で取り壊し、建て直してきましたが、財政的な制約もあります。効率的に更新するために、できるだけ構造体を生かしながらリフォームしていくようとしています。

その際、古くなったものを単に現状復帰するのではなく、間取りを大きく変更して図書館を学校を中心に持ってきたり、多目的な教室を作ったり、トイレを改修したりと、いろんな工夫をして学校をリニューアルし、今以上に学校の機能を高めていきます。

この改修によって、その後、約30年建物を使うことができます。

新築と比べ、4割ほどコストが安くなる、材料が再利用でき、がれきや廃棄物が少なくなる、工期が短くて済む、などのメリットもあります。

改修の地方負担率は26・7%に軽減

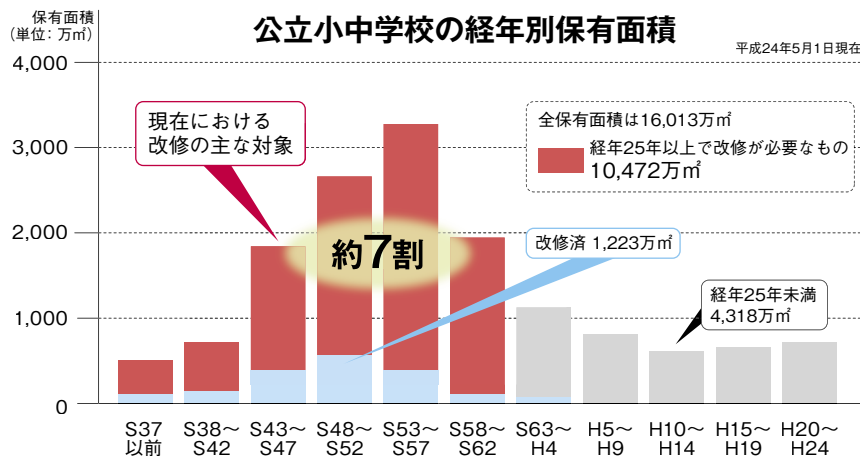
今回公表された「学校施設の長寿命化改修の手引」の作成の経緯と、今後それをどのように活用されていくのか、教えてください。

奈良 長寿命化を進めていきたいものの、事例も少なく、長寿命化自体があまり知られていません。多くの人に知ってもらうため、「長寿命化改修とは何か」どんなメリットがあるのか「具体的にどんなことができるのか」などの問いに関してわかりやすくまとめたのが、「学校施設の長寿命化改修の手引」(以下、手引)です。全市町村に配布しており、26年度は全国6カ所で説明会も行います。ぜひ参加いただき、理解を深めていただきたいと思います。

「長寿命化改修」普及のために、具体的に何をすればいいのですか？

奈良 学校施設は基本的には自治体が整備します。われわれはそのお手伝いをする立場から、長寿命化をするための補助制度を25年度に新たに設けました。国の補助率は3分の1であり、地方財政措置も合わせると、実質的な地方の負担率は26・7%になります。地方公共団体には、ぜひ活用していただきたいと思います。

具体的な補助要件を教えてください。



奈良 まず、耐力度調査をします。1万点満点で、経年や構造耐力、腐食などに点数をつけて総合評価し、基準点の4500点以下になると、「老朽化が進んでいる」と判断されると、補助の対象になります。

国としてトイレの改修を支援していきたい

——手引で取り上げているトイレの整備について具体的に教えてください。

奈良 学校は子どもが長い時間を過ごします。安全安心を第一に、できるだけいい環境のもとで学ばせてあげたい。トイレは子どもたちが一日に何回も必ず使う場所です。同時に学校は地域コミュニティの核であり、9割が避難所に指定されています。トイレはお年寄りや体の不自由な方、小さいお子さんも使うことになるのです。一方で、老朽化も深刻。ぜひ、トイレの改修をしていただきたいと思います。

トイレがきれいになると学校全体の雰囲気明るくなる、という声もよく聞きます。トイレを直すと、きれいになったことを実感しやすいのです。また、「(トイレの3Kが原因で)がまんしていた子どもが、改修によって、気持ちよく行けるようになった」「きれいに使う意識が高まった」という声もよく聞かれます。そういった意

味でもトイレの改修は重要です。

手引では、その際の注意すべき点や空間づくりのヒントなどについて解説しています。学校全体を改修する場合に、トイレの機能向上を図ることも可能ですし、トイレ単体の補助メニューもあります。状況に応じて補助制度を利用していただければと思います。



昭和53年から57年が学校施設建設のピーク。次々と更新時期を迎え、対策は急務になっている。

——トイレ改修後も和式便器が残る場合についてどうお考えですか？

奈良 どういうトイレにするかは各市町村が決めることです。ただ、多くの方が、洋式化を望んでいると聞きます。児童生徒以外にいろんな方が使う可能性があるので、改修する機会があれば、洋式化をおすすめします。熊本県のある学校では、和式を残そうという意見もあったものの、結局はすべて洋式にしたそうです。結果として、問題はなかったと聞いています。

——車いす使用者だけでなく、高齢者、妊婦など、多様な人が使うことを想定した多機能トイレの導入については、どう思われますか？

奈良 地域のいろんな方々が利用する

ので、多機能トイレも重要だと思っています。実際、体育館を長寿命化改修した際に、多機能トイレを導入したという例も聞いています。そうした例は、どんどん増えてくれればと思います。

——手引では、ワークシヨップを活用したトイレ改修についての紹介もありますが、実施した学校からはどんな声が上がっていますか？

奈良 学校を改修するときに、環境教育と組み合わせるワークシヨップを行った事例です。具体的には、トイレの色やサインなどを子どもたちが考えるなど、トイレについて研究してもらっています。子どもたちが参画することで、施設に愛着を持つたり、「将来建築家になりたい」という子もいたと聞いており、改修に子どもたちが参画することは、意義があると思っています。

——最後に「学校のトイレ研究会」の活動についてご意見をお聞かせください。

奈良 繰り返しになりますが、学校は子どもたちが長時間過ごす場所であり、安心安全に、そして、できるだけ快適な環境で勉強してほしいと思います。そのなかでも、トイレは一日に何回も使い、健康面からも重要。学校のトイレの課題に取り組む「学校のトイレ研究会」の活動は素晴らしいと思います。国としても、トイレをはじめ、学校施設全体の改修をもっと支援していきたいと考えています。

改修工事費の1/3が国庫補助に！

長寿命化改修のための補助制度

長寿命化改良事業

対象校

幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校(前期課程)、特別支援学校

対象建物

校舎、屋内運動場、寄宿舎

算定割合 1/3

- 改築と同様の地方財政措置により、地方自治体の実質負担率は **26.7%**(大規模改修事業は66.7%)
- 工事費の**上限額なし**(大規模改修事業は上限2億円)
- 補助単価が**改築単価の60%**と有利(大規模改修事業は53%)

補助要件

耐力度調査の結果、基準点以下となった建物
下限額：7,000万円(小規模校 1,000万円、幼稚園 400万円)

◎工事内容 老朽施設の長寿命化を図るために必要な工事

- 建物の耐久性を高めるもの ●現代の社会的要請に応じるもの

※資料はいずれも「学校施設の長寿命化改修の手引」より。本文中のトイレ・配管写真は、文部科学省発行「学校施設の老朽化対策について」(P15 平成25年3月)。

01

三重県 津市

学校トイレの改修事例 2014 老朽化対策でトイレ改修を進める自治体

子どもが安心して入れるよう
学校も家庭と同様、洋式トイレに

家庭トイレの洋式化が進む中、三重県津市の小・中学校はほとんどが和式便器。和式が苦手な子どもたちが増えています。

深刻なこの事態を打開するため、津市では、平成24年8月に『トイレ快適化計画』を策定。築

年数に関わらず、洋式便器の設置割合が1割に満たない学校から順次トイレの改修を進めていきます。計画では次の3つを主な柱としています。

- ・洋式便器への改修
- ・衛生面を考えた床のドライ化
- ・障がいのある児童や生徒を考慮した段差の解消や手すりの設置

25年度は小学校4校と中学校2校のトイレを改修しました。小学校の数が多く理由について

て、同市教育委員会事務局教育総務課の中西俊之副主幹は次のように説明します。

「数が多いことに加え、小学校の低学年は、和式を使ったことがない子が多く、トイレをがまんする傾向も強いのです」

改修に当たっては、学校の先生はもちろん、児童や生徒の意見も聞き、新しいトイレに反映しました。

「夏休みまでに基本プランを決定する必要があります。時間のない中、少しでも子どもたちの意見を聞くため、学校ごとに2パターンのレイアウトを準備し、どちらかを選んでもらう、という形を取りました」(同市建設部営繕課・神田典宏技師)

実際にトイレ改修を終えた津市の事例を紹介します。



津市教育委員会事務局教育総務課の中西俊之副主幹。



同市建設部営繕課設備担当の神田典宏技師。



明治7年創立の歴史ある一身田小学校。校庭も広々としている。

トイレに行きたい！ という子が増えてきた

700人以上もの児童が通う
一身田小学校。校舎も校庭も活
気に満ちています。

休み時間になると、新しいト
イレの前にずらりと行列ができ
ました。改修時の5年生が、2
パターンのレイアウトから選ん
で決めたトイレです。入口付近
に、アイランド式の洗面台を配
し、壁は白を基調にした明るい
雰囲気。大便器はほとんどが洋
式です。

河北大満教頭先生が言います。
「改修に当たり、可能な限り
ブースを増やしてもらったので
すが、子どもたちが競ってトイ
レに行くようになりました。そ



暖房や温水洗浄
機能のついた便
座が市の基本ス
ペックになって
いる。

子どもたちが選
んだのは、楽し
げな雰囲気のア
イランド式レイ
アウト。



れだけ、トイレに行きたい子
が増えたということ。前はやは
りがまんしていたのでしょね」

トイレの掃除道具の準備や美
化を担当(取材当時)した村瀬知
美先生も大きくうなずきます。
「確かにそうです。洋式化して
から、お漏らしをする子や、便
器外排泄をする子も、かなり減
りました」

実際に6年生の子どもたちに
感想を聞いてみました。

「前はお腹が痛いときでもあま
り学校のトイレは使いたくな
かった。洋式になり、学校で大
便ができるからよかった(男子)

「洗面台の水が自動で出てくる
し、清潔で使いやすい。見た目も
きれいになってうれしい(女子)
子どもたちは新しいトイレに
大満足のようです。

三重県
津市

一身田
小学校

洋式になってトイレが汚れにくくなった！



BEFORE



身だしなみを整える気持ちになりづらい、古いタイプの洗面台。

薄暗いトイレ。ハイタンク式の小便器で、内部は臭気がこもりがち。



湿式清掃で水がかかるため、ドアの下のはうはどうしても傷んでしまい、つぎはぎだらけに。



「トイレが新しくなったことで、子どもたちの生活マナーも改善したと思います」と村瀬先生。
新しいトイレを使い始めた10月は、先生や児童会役員たちが協力して、トイレのスリッパを並べること、ハンカチを持ってくること、次に使う人のためにトイレをきれいに使うこと、などを徹底して意識づけしたことが功を奏したそうです。
「ただ、トイレの掃除はなかなか慣れないですね。床に這いつくばってやるような掃除の大変さはありませんが、洗面台の裏側など、なかなか子どもでは掃除が行き届きません。先生たち

トイレ改修で生活マナーも向上

がいつもついているわけにもいかず、子どもと少数の大人で掃除をする、ということを前提にしたトイレ作りが必要だと感じました」（河北教頭先生）
市では今後も小・中学校のトイレ改修を計画しているそうです。「トイレ洋式化改修は25年度にスタートしたばかり。今後、さらに使う側の立場に立ったレイアウトを考えたり、児童数を反映した便器の数にするなど、見直しをしていきたいと思っています。トイレの掃除に関しては、水を流したほうがきれいになるという意識もまだ強い。実際は水があると細菌が湧きやすいく、衛生的にはよくないことが明白。今後は、イメージも変えていきたいと思っています」

AFTER



ステンレス製のピカピカの長流し。習字や絵の具などの道具を洗うために設けている。

校舎の各フロアや、体育館には多機能トイレも設置。スペースの許す限り機能をつけた。下の写真は、図面とは違う場所の教室棟の多機能トイレ。

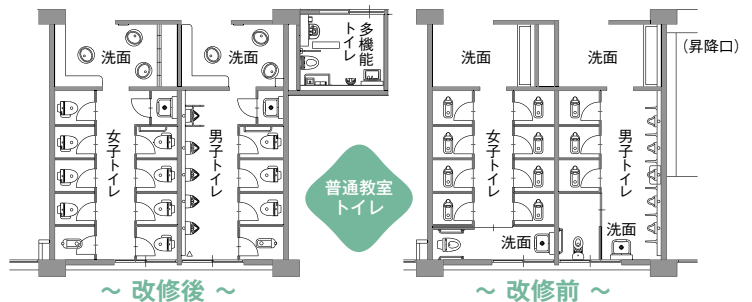


小便器の床には、おだれ石を設置。汚れ防止になり、メンテナンスもしやすい。

DATA

- 竣工年月 / 2013年10月
- 所在地 / 三重県津市 一身田大古曾355
- 児童数 / 711名(2013年)
- 施主 / 三重県津市
- 設計 / U建築設計
- 施工 / 日本土建(株)

洗面台は自動水栓。出しっ放しを防ぎ、水道代の節約に。



図面内の多機能トイレは昇降口の一部を改修して設けた。
※一身田小学校の体育館トイレは22ページを参照ください。



トイレ改修で、授業への集中力UP！

片田 小学校

三重県
津市

温水洗浄付き便座も 今や当たり前

「改修前のトイレは、それほどいい状態でした」

と語るのは、津市立片田小学校の堀内美秋校長先生です。

以前は、ハイタンク式で時間になると一斉に水が流れるタイプの小便器。トイレの外にまで臭いが漏れ、和式便器周辺には、排泄物の飛び散りも絶えない状態でした。PTAの方が見かねて、有志で掃除を買って出るとほどの状態だったと言います。

3Kに加えての慣れない和式で、家に帰るまでトイレをがまんする子どももいました。

「がまんしながら受けるのと、すっきりして受けるのでは、



里山に囲まれた美しい場所にある片田小学校。地域には30以上のため池が点在する。

やはり授業への集中度が違うと思われまます。ですから、トイレ改修の話聞いたときはうれしかったですね。しかも、洋式便器だけでなく、暖房や温水洗浄機能のついた便座を導入してもらえるって聞き、子どもたちにとって本当にありがたいと思いました」（堀内校長先生）

「温水洗浄便座のついた便器も家庭でだいぶ普及していますので、今回、採用することに決めました」（教育委員会）

工事が決まると、学校側は、行事の見直しをしました。主な工事は夏休み期間中でしたが、体育館なども含めた最終的な引き渡しは10月。工事車両の出入りがあるため、秋の運動会を春に前倒しするなど、子どもたちの安全に配慮しました。

トイレ改修で 光熱費の大幅な節約に

「改修工事が終わってから気づいたのですが、トイレ内を人感センサーの照明にしてもらったことで、子どもが万一トイレで倒れていた場合などのサインにもなります。命への大きな配慮ですね」と堀内校長先生。

人感センサーは、電気のおかげで防犯により、省エネにも一役買います。

「水回りの光熱費の省エネに関しては、これまで耐震工事に合わせてトイレ改修を実施した市内の例で、年間で電気代が数万円、水道代に関しては30万円ほど安くなったケースがありました。津市には市立の小・中学校

が73校ありますので、トイレ改修による節水効果はかなり期待できそうです」（中西副主幹）

体育館には、多機能トイレの設置と同時に、進入経路になる出入口付近に、スロープも設置。「学校は、地域の方も利用します。中には高齢の方もいらっしゃいます。車いす利用の場合は、これまで段差をなくすための台を運んでいました。今回のトイレ改修は、地域の方も喜んでいます」（堀内校長先生）

トイレの改修後、PTAや地域の方々など、各方面から喜びの声が聞こえてくると思います。「何よりも、きれいなトイレは子どもたちの幸せにつながります。少しでも多くの古い学校トイレが、新しく改修されるといいですね」（堀内校長先生）



BEFORE

子どもが怖がる暗い雰囲気のトイレ。



ハイタンク式の小便器。PTAも思わず掃除を申し出た劣悪なトイレ。



AFTER

水栓も照明も自動。真っ白な洗面台で清潔感あふれるトイレ空間。姿見も大きく見やすい。

津市共通の大便器。洋式になり、トイレに行く子どもたちも増えた。



多機能トイレが設置された周囲は、スロープをつけるなど進入経路にも配慮がなされた。

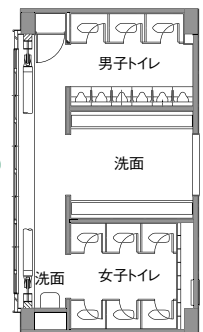
オストメイトにも対応するなど、スペースの許す限り、トイレの多機能化を目指した。

DATA

- 竣工年月 / 2013年10月
- 所在地 / 三重県津市 片田井戸町22
- 児童数 / 174名(2013年)
- 施主 / 三重県津市
- 設計 / (合) 重企建築事務所
- 施工 / (株) ジェイエイ津安芸



～ 改修後 ～



～ 改修前 ～

※片田小学校の体育館トイレは23ページを参照ください。

学校トイレの改修事例 2014 老朽化対策で トイレ改修を進める自治体

大阪府 大阪市

02

むくのき学園
(小中一貫校)

明るいトイレで、休み時間が待ち遠しい！

資金面の課題を工夫で乗り切り、 学校トイレの改修を進める

大阪市のトイレ改修の考え方は、昭和30年から40年頃に多く建てられた小・中学校のうち築20年以上のトイレが対象となっています。

「計画改修の対象となった学校については、1階から上階に配置された1系統のトイレを、配管を含めて全面改修していきます」と、大阪市教育委員会事務局の二川康裕係長は語ります。

トイレを改修する学校の選定方法について伺うと、

「公立学校選択制とのからみもあり、適正配置予定からの統廃合や、取り壊し新築するなどの計画もあって、改修案は一律ではない」とのことでした。

小中一貫校ができるのを機に、周辺地域の方への改修前アンケートで上がってきたのは、トイレの5K^{*}を解消してほしいという切実な声でした。

そこで設計担当には、よいものを作ってほしいという声をフィードバック。しかし、すべてとなると資金的に厳しいため、市の標準設計のトイレの中

で、いかに工夫してできるかを詰めていったのです。

「大阪市は、節水のために平成20年から小便器と手洗いの自動化を進めてきました。今後はトイレの仕様そのものについても見直しをかけ、改修計画を立てやすくしたい」と二川係長。

また、トイレの改修スパンについて大阪市は、施設・設備の長寿命化という流れから、サイクルを短めにして20年くらいで考えたいということでした。

トイレの他、市が進めている改修は、空調設備と講堂(体育館)の天井取り外し、中学校の配膳室整備だそうです。

そもそも、使えるものは大事にして、なるべく長く使っていくというのが大阪市の基本的な発想のようです。



大阪市教育委員会事務局、総務部施設整備課の二川康裕係長。

^{*}5K=臭い、汚い、怖い、暗い、壊れている

ベンチと擬音装置に 生徒の意見を反映

むくのき学園は、大阪市初の小中一貫校として、2014年4月に開校したばかりです。啓発小学校と中島小学校が施設一体型の小中一貫校となり、啓発小の校舎が使われています。

開校に向けて、児童生徒には「トイレプロジェクト」への参加呼びかけがありました。

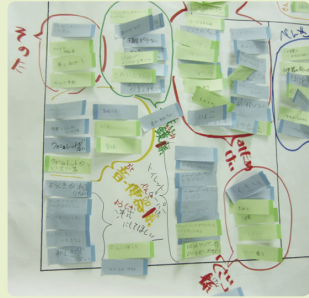
「どんなトイレにしたいか、子どもたちの希望を付箋に書いて大きな紙に貼り、それを教育委員会に提出したのです」と養護教諭の中村陽子先生。

「洋式化率をアップして、大阪を全国の学校のスタンダードにしたい」(二川係長)

というように、むくのき学園が大阪市の他の学校の改修と違うところは、改修部分はすべて洋式化。全ブースで擬音装置付きの温水洗浄便座が導入され、自動水栓も完備されました。

改修トイレは、1号館の北側1階から3階までで、新しく8年生や9年生になった生徒たちが主に使用しています。

生徒の声を反映し、2階トイレ



むくのき学園は、学区制を廃止した大阪市初の小中一貫校。

新しいトイレに対する児童生徒たちの要望の多さを物語る付箋の数々。

トイレプロジェクトの様子。同時期に制服プロジェクトも進んでいた。

レの入口にはかばんの置ける木のベンチが設置されました。休み時間には生徒同士の会話の輪が広がります。

掃除については、ほうきと雑巾、絞れるモップ、メラミンスポンジなどを使っていくほか、雑巾の扱いなどに関しては、学校の健康教育部内で意見交換をしていくそうです。

女子トイレの前室に設けられたベンチ。採光もよく、トイレ全体のイメージが明るくなった。



正門は啓発小時代のを廃し、南側50mほどの場所に新築された。



洗面コーナーのカウンターは低い身長に合わせて650mmの高さ。手すりもついている。

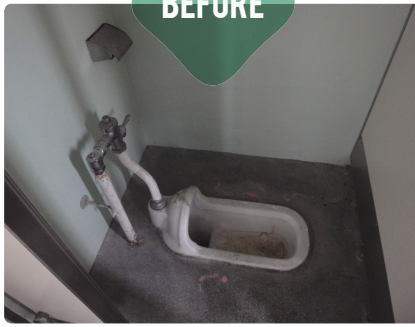


廊下側から見た2階男女トイレの入口。間には男女共通の掃除用具置き場がある。

BEFORE



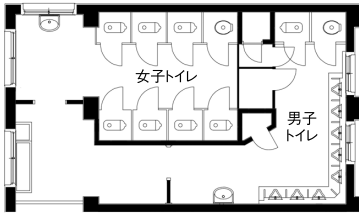
尿石が付着した小便器コーナー。



改修前の和式便器ブース。

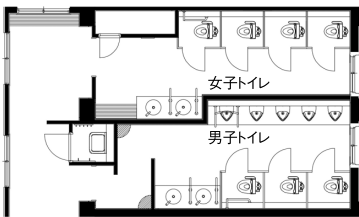


改修前の洗面コーナー。



～ 改修前 ～

1号館
2階北側
トイレ



～ 改修後 ～



2階の男子トイレ。黒のおだれ石に濃いベージュの床の組み合わせで、配色も落ちついた印象。

AFTER



トイレが楽しい時間になりそう。

女子トイレ内の姿見。これまで女子トイレには採光窓がなかったため、見違えるほどの明るさ。手洗いの横にもベンチを設置。



男子トイレ入口に設置されたコーナーベンチ。



DATA

- 竣工年月 / 2014年3月
- 所在地 / 大阪府大阪市東淀川区 東中島4-8-38
- 児童生徒数 / 368名(2014年)
- 施主 / 大阪市
- 設計 / 株式会社 三座建築事務所



掃除用流しの横には、掃除道具収納用のハンガーがつけられている。



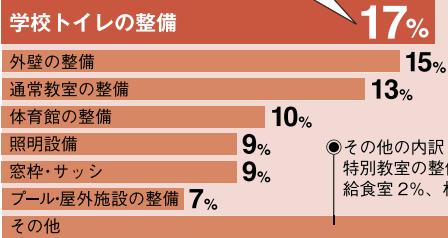
ゆったりしたブース内には、節水型コンパクトタイプの便器。擬音装置付きの温水洗浄便座が改修の標準仕様。



学校のトイレ改修は どこまで進んでいるか

学校の老朽化対策の中で、すでに最優先課題として上げられている「トイレ改修」。今回は、全国の小・中学校におけるトイレの改修状況とトイレ改修への期待、さらに、改修を済ませた学校に対しては、改修の効果についてもお聞きしました。学校トイレの現状と、そこから見えてきた新たな課題についてお伝えします。

自治体調査ではトイレが1位



学校施設の
老朽化対策として、
今後優先的に
対応したい場所を
お聞かせください。

複数回答あり

その他の内訳

特別教室の整備 6%、階段・廊下の整備 4%、
給食室 2%、校庭の整備 2%、余剰教室の整備 2% など

N=224 (2012年度 学校のトイレ研究会調査) 全国自治体を対象にしたアンケート調査/研究誌第16号より



学校のトイレ研究会実施 2013年度全国自治体学校トイレアンケート調査

- 調査概要 ■ 対象=全国 1,756自治体 ■ 回答数=209自治体
- 調査方法 教育委員会施設課宛て郵送によるアンケート調査
- 調査時期 2013年9月～10月中旬

今回も、全国自治体の皆さまの多大なご協力により、「2013年度全国自治体学校トイレアンケート調査」の結果がまとまりました。この場を借りて、皆さまにお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

◆ 今回の調査の目的は、全国の自治体が管轄する小・中学校に関して、トイレ改修進捗状況と改修に対する期待、さらには改修後の効果について明らかにするというものです。さらに、文部科学省の長寿命化改修への認知状況、取り組み状況についても伺いました。

昨年、学校のトイレ研究会では「全国自治体学校トイレアンケート調査」を行いました。ここで明らかになったことは、老朽化対策の最優先課題として対応したいのが、何よりも「トイレ」ということでした。

今回は昨年と比べて「学校のトイレ改修はどこまで進んでいるか」をポイントに、調査結果を見ていきたいと思います。

洋式化はすでに 改修のスタンダード

最近10年間では多くの学校でトイレ改修が進み、積極的・優先的に取り組まれてきたことがわかりました。実際、回答のあった209の自治体が管轄する学校の約50%で、トイレの改修が進められました。

改修の内容は「和式から洋式への変更」が97%となり、次いで「空間全体の改修」が80%近くの学校で、また半数以上の学校でバリアフリー化が進められました。

今後改修予定している自治体を見ても、「洋式化を予定」が97%と圧倒的に高く、その他の改修内容についても、改修を終了した自治体のデータとほぼ同様の結果となりました。

改修予定の自治体に関しては、約5年で8.5校、年間当たりで平均3.5校の改修が進んでいくことが予測されます。

これまでの研究誌でもお伝えしてきましたが、児童生徒の声や、災害避難所対策という観点からも、洋式化・エコ化は急務と言えます。

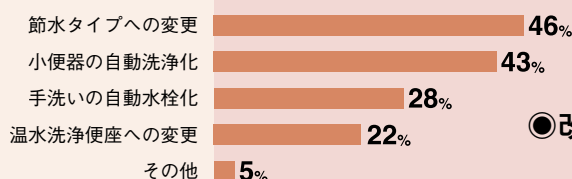


便器の洋式化が97%、4/5が空間全体の改修も

最近10年間で実施したトイレ改修は？

トイレ改修を継続している自治体のうち、「改修が終了した学校数」と、「改修が一通り終了した学校数」を合わせると、1,572校となりました。ここから、209自治体の管轄学校数3,148校のうち、約50%の学校でトイレ改修が行われたことが推測できます。器具の取り替えや空間全体の改修は、一つの自治体につき、年間当たり2~3校平均で行われていることがわかりました。

和式から洋式への変更



●改修の内容
N = 116

器具の取り替え

空間全体の改修



空間改修

●1自治体当たり
トイレ改修の平均値(最近10年間)
N=99

器具取り替え校数
平均 **3.1**校/年

空間改修
平均 **2.4**校/年

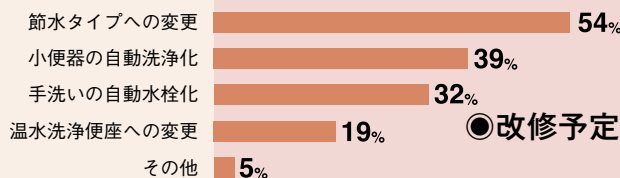


今後の改修では洋式化と節水タイプへの変更を予定

これから予定しているトイレ改修は？

これからトイレ改修を予定している自治体の声で目立ったものとしては、「和式から洋式への変更」が97%、「空間全体の改修」が75%、「節水タイプへの変更」54%、「小便器の自動洗浄化」が39%となっています。その他の改修内容としては、乾式化、配管の全面改修、手すりの設置、トイレブースの変更、擬音装置などが上がっています。

和式から洋式への変更



●改修予定の内容
N = 129

器具の取り替え

空間全体の改修



空間改修

●改修予定
(平均)
N = 111

予定年間
4.8年間

予定校数
8.5校

トイレ改修の予定
(年間当たり)
3.5校

トイレ改修における効果とは？

トイレの改修に対する期待と効果を14項目で調査しました。

改修を終了した自治体によると、各項目において期待値と効果がほぼ一致するか、効果がやや上回る結果となりました。

臭い、汚いトイレがまんを
していたことによる「健康障害の防止」については、効果がしっかりと現れたようです。

「清掃のしやすさ」に効果ありという結果ですが、水を流すことが習慣となっていた湿式清掃から、乾式清掃に大きく変わったことで、学校側の戸惑いの声も耳にします。

トイレを改修したことで終わりではなく、ここからが始まりです。これについては本誌19ページ以降を参考にしてください。

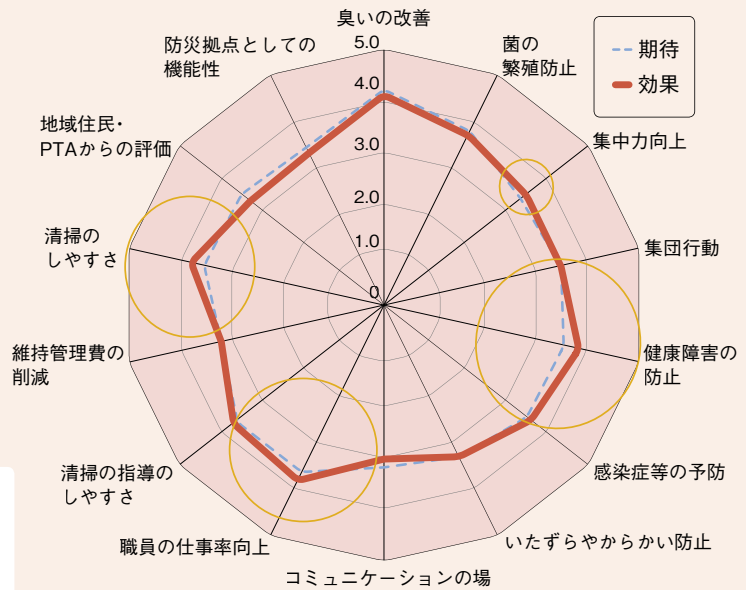
次に、トイレ改修スパンの理想と現実です。10～20年での改修が理想としながら、実際には30年近くかかっている現実が明らかにになりました。

日常的な清掃やメンテナンスをしっかりと行うなど、快適なトイレを30年間維持するための

健康面、清掃のしやすさで期待以上の効果

改修を終了した学校ではどれくらい効果があつたと感じられるか。

改修に対する期待と効果のポイント比較のうち、改修を終了した自治体のデータです。期待を超える効果があつたのが「集中力向上」「健康障害の防止」「清掃のしやすさ」「職員の仕事率向上」などでした。児童生徒の集中力向上という回答は、本誌・P9からの事例取材でも確認できました。「以前は学校トイレが嫌で、家までがまんしている児童がいたが、トイレがきれいになったことでがまんする児童はいなくなった」とのことです。



●改修に対する期待と効果比較 (改修終了した自治体) N=45 ※0は除く

トイレ改修間隔の理想は10～20年、現実には30年

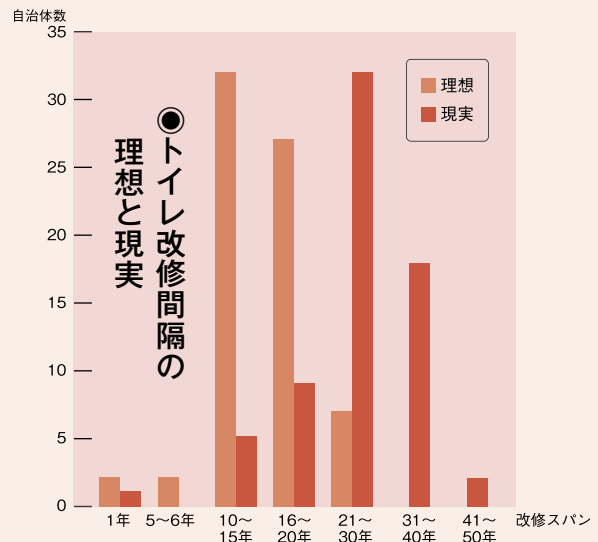
トイレ空間改修は理想的には何年間隔で実施すべきか。現実の間隔は？

トイレ改修スパンは理想的には10～20年ですが、現実には30年近くという結果です。いずれにしろ、次の改修までの期間を踏まえ、維持メンテナンスのための長期的取り組みが大切になるといえることが言えます。

●トイレ改修の間隔 N=70

※理想=現実と回答した自治体の間隔も含めた数値

理想	現実
16.0年 ※16.7年	29.1年 ※29.0年



計画的な取り組みが求められる
と言えそうです。

長寿命化改修は 予算がネック？

2014年1月、文科省が公表した『学校施設の長寿命化改修の手引』により、長寿命化のための改修が目立っています。

全国の自治体に長寿命化改修を知っているかどうかを聞く
と、内容の詳細まではともかく、
認知度そのものは高いことがわ
かりました。

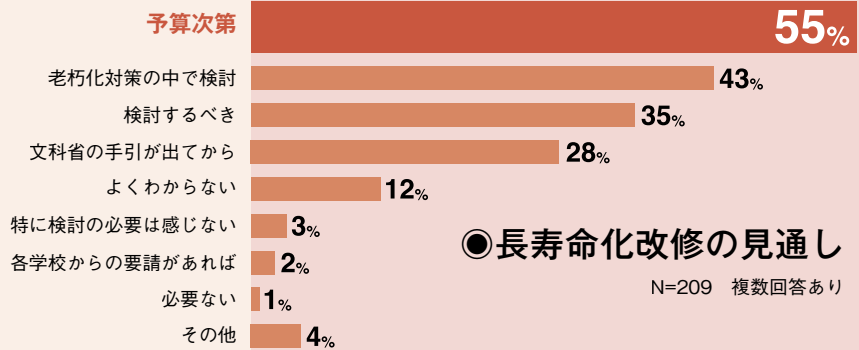
しかし、見通しとしては「予算
次第」や「老朽化対策の中で検
討」とする声が目立っています。
なお、耐震化・老朽化対策とい
うだけでなく、学校の統廃合と
もからめて検討するという自治
体もありました。

トイレの長寿命化のために必
要なのは「適宜・適切な維持管
理の取り組み」「清掃指導」と答
えた自治体がそれぞれ65%以上
に上りました。

学校のトイレ研究会がお伝え
しているように、日頃からの掃
除やメンテナンスの重要性があ
らためて認識されている状況と
言えそうです。

長寿命化検討の必要性を感じつつ、 予算の問題が大きい

長寿命化改修に
どのような
見通しを
持っているか。



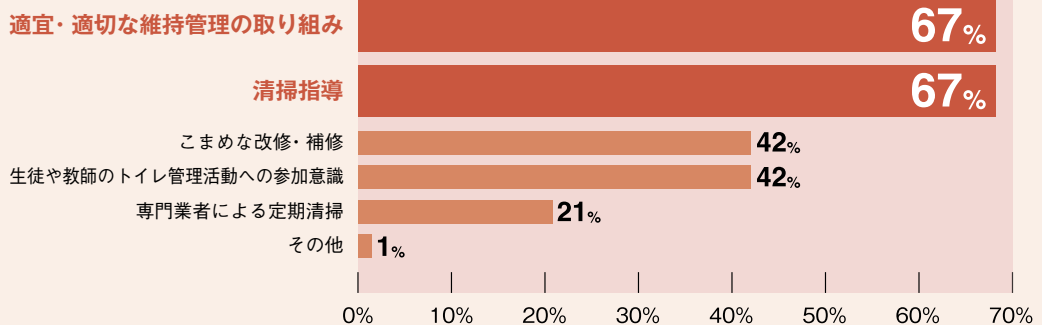
長寿命化改修について「よく知っている」が36%、「聞いたことがある」が58%と、合わせて94%が認識している結果でした。各自治体の取り組みの意向については、「予算次第」（55%）や「老朽化対策の中で検討」（43%）とする回答が多く、以下、「検討するべき」（35%）と続きます。また、長寿命化改修を単独で考えるのではなく、学校の統廃合と合わせたり、市の施設整備計画全体の中で検討するという声も聞かれました。

- フリーアンサー
- 2012年度より、年3校の校舎の長寿命化改修を実施している。
 - 学校の統廃合も視野に入れて検討。 ●他に優先すべき課題がある。
 - 町の復興計画に合わせて検討する。
 - 老朽化に加えて、今後の学校数をこのまま維持していくのか統合して少なくするののかという論議も必要で、長寿命化の見通しはついていない。
 - 学校を運営しながら、改修を行うのは困難である。
 - 市全体の施設整備計画の中で検討する。
 - 配管設備等同時に計画したいが実施が難しい(施工面で)。

トイレを長く使うには 適切な維持管理、清掃指導が重要

●トイレ長寿命化のために重要と思うこと N=209 複数回答あり

トイレを長く使うための
仕組みや工夫について
重要と思うことは？



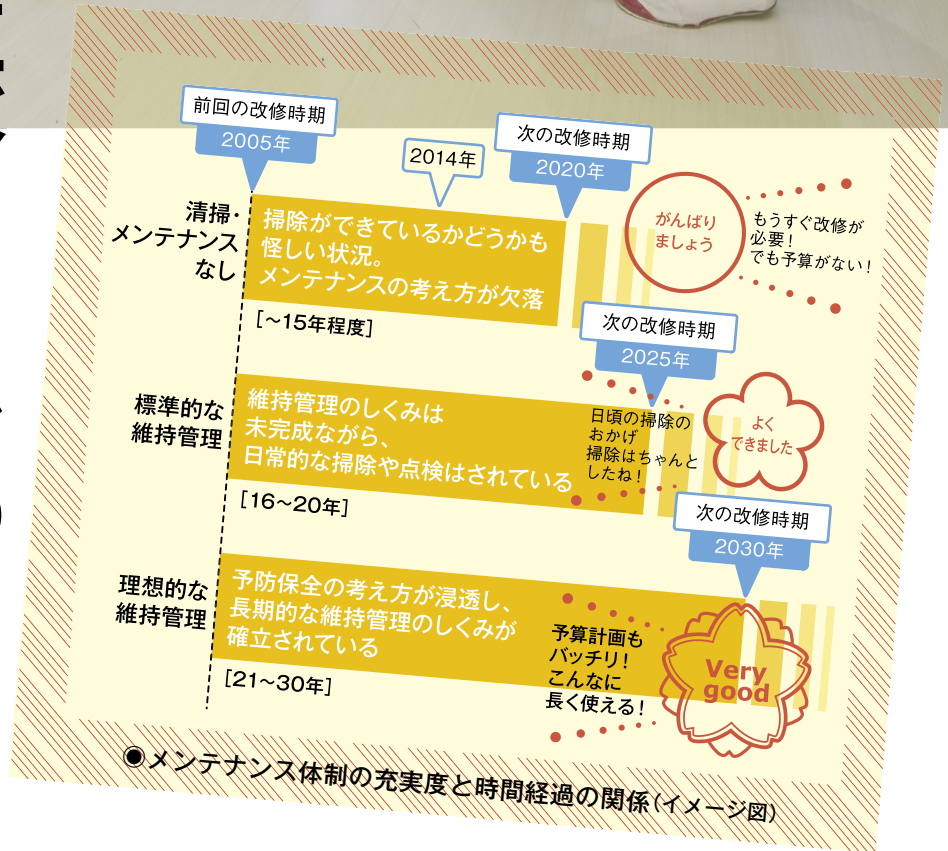
トイレを長く使用するために必要なものとして、「適宜・適切な維持管理の取り組み」と「清掃指導」が自治体の67%を占め、1位回答でした。「こまめな改修・補修」や「生徒や教師の

トイレ管理活動への参加意識」とあるように、全体としては専門業者に頼むよりも、学校内で意識の向上をはかって取り組んでいく姿勢が伺えました。

きれいなトイレを長く維持するために



学校トイレの「予防保全」という考え方



改修したのに臭いが気になる……。きれいに改修したトイレを長く使うためには、それなりの「予防保全」が必要です。ここでは具体策である「適切な維持管理の取り組み」と「清掃指導」について考えます。

新しいトイレで起きていること

大便器の黒ずみ、大便器の周りの床の変色、小便器の黄ばみなど、せっかく新しくしたトイレも、メンテナンスを間違えるとまたたく間に汚れてしまいます。



トイレ掃除の年間計画を立てる

- 01 掃除にかかる予算を立てよう
 - ・用具類の購入費用 ・ 専門業者の特殊清掃費用
- 02 掃除指導や教育の場を設けよう
 - ・用具類の使い方、保管方法の共有
 - ・掃除方法、手順、片づけ方法についての指導
 - ・トイレの正しい使い方、マナー教育の実践 ・ 掃除予定の立て方に関する指導
- 03 日常清掃を徹底しよう 1回/日
 - 「児童生徒が清掃」
 - 「その日の汚れ」に対してすぐに行う日常清掃の実践
- 04 定期清掃を月1回しよう 1回/月
 - 「児童生徒と大人が清掃」
 - 「日常では取り切れない汚れ」に対して教職員や用務主事が加わって定期清掃
 - ※月に1回は管理担当者が汚れの蓄積状況を点検しよう
- 05 特殊清掃を定期的に組み込もう 1回/年
 - 「専門業者に依頼」
 - 日常清掃や定期清掃では「手の届かない汚れ」に対し、専門業者に依頼して実行
- 06 掃除を見える化しよう
 - ・用具類の保管と数量の管理
 - ・1日または1週間のスケジュールを掲示
 - ・年間のスケジュール計画の公表
- 07 掃除全体の流れをチェックしよう
 - ・掃除の流れや担当がうまく行っているかを確認
 - ・掃除部位の週間チェック ・ 器具ごとに正しく掃除ができているか確認
 - ・掃除実績を翌年の掃除計画や予算に反映



トイレ掃除の基本を見直す



常にきれいな雑巾を
使おう！

自在ほうきの正しい使い方

雑巾の正しい絞り方

- ① 雑巾を広げて縦長になるようにたたむ。
 - ② 野球のバットを握るように身体の前で雑巾を握る。
 - ③ 脇を締めて両手を内側に回して絞る。
 - ④ 水が垂れなくなるまで同じ動作を繰り返す。
 - ⑤ 拭くときは雑巾を広げ、手の大きさにたたむ。
- ※ 雑巾の管理スペースを確保しよう。

- ① ほうきを持って立ち、身体と水平に右から左(場合によっては左から右でもOK。その場合、以下の「左側」は「右側」に置きかえる)に動かして床を掃く。
 - ② 左側にほうきが行ったところで、ほうきで床を叩きゴミを落とす。
 - ③ 掃くときは、人にぶつからないように前に進んでいく。
 - ④ 最後に左側にまとまっているゴミを集めて、ちりとりで取る。
- ※用具類協力: 株式会社テラモト <http://www.teramoto.co.jp/>

維持管理の取り組みと「清掃指導」の徹底を

「トイレが新しくなっとうれしいが、掃除が行き届かず、清潔さを維持するのが大変。改修後の清掃や、メンテナンスのことまで見越したトイレづくりが重要です」

トイレ改修を終えた学校から、こうした声を聞きました。多くの小・中学校では、児童や生徒が日常のトイレ掃除を行っており、15分程度の限られた時間で掃除をしています。

しかも、改修されたトイレは、清掃用具も掃除の仕方も変わることが多いため、現場では混乱も起き、きれいなまま維持するのが難しいようです。

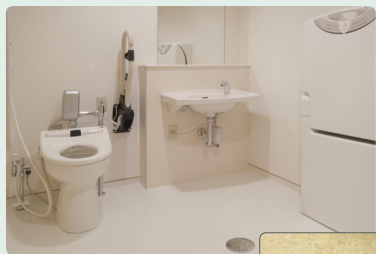
トイレを清潔で快適に、長い年月にわたって維持するためには、トイレの汚れのポイントは整理した上で、清掃の年間計画を立てるなど、「適切な維持管理の取り組み」が不可欠です。具体的には、次の①から⑤を

トイレの汚れポイントを知る



学校のトイレ研究会は、
これまでも
「清掃メンテナンス情報」を
ご紹介してきました！

- 13号(2010): 乾式トイレの清掃方法とおそうじポスター
- 14号(2011): 児童生徒のためのトイレのマナーポスター
- 15号(2012): 掃除用具入れ整理のアドバイスポスター
- 16号(2013): 清掃用具の整理について



汚れにくい床材を選ぶ
トイレの床は
抗菌・防汚素材を！

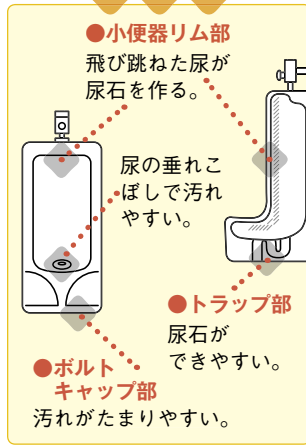
尿汚れがつきやすい便器周りは、抗菌、防臭、防汚などの機能のある床材や壁材を使うと、汚れや臭いが少なくでき、掃除もラクになります。また昨今は抗ウイルス性能を持った素材も開発されています。

●床材の薬品耐性比較

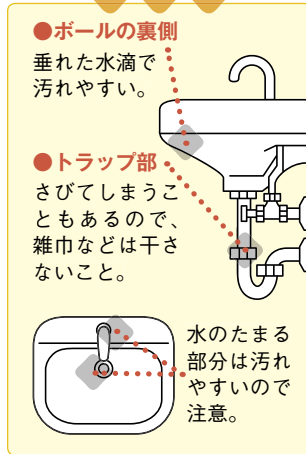
●=変化なし
△=やや変化

	尿による 変色	5%次亜 塩素酸Na	消毒用 エタノール	塩素系 カビ 取り剤
超防汚性 ビニル 床シート	●	●	●	●
一般 ビニル 床シート	△	●	●	△
ビニル 床シート +ワックス	△	△	△	△

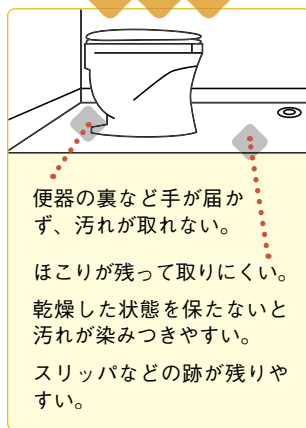
小便器



手洗器



床



大便器



和式



「トイレメンテナンスマニュアル」(日本トイレ協会メンテナンス研究会 研究報告No.5)を引用。

しくみとして、年間ですっきりと回していくことが必要です。

- ① 日常清掃(児童生徒)
- ② 定期清掃(先生+児童生徒)
- ③ 業者による特殊清掃
- ④ 点検や補修
- ⑤ 指導と教育

きれいなトイレは、学校の印象もよくなりますし、災害避難所となる視点からも日常の管理は大切です。ぜひ、この年間スナップを試してみてください。

平成25年12月、東京都足立区の洲江小学校で、自由参加の「親子トイレ清掃教室」が開催されました。東京都では、普段、子どもたちがトイレ清掃をすることはありませんが、今回、清掃を体験した子どもたちからは、「(トイレ清掃の)やり方がわかって面白かった」という声も。この意識も変わりそうです。

痛感したことは、やはり児童や生徒たちの日常のトイレ掃除では限界があり、大人の目線でのチェックが必要不可欠だということ。また、トイレ利用のマナーや掃除の仕方など、適切に指導し、教育に盛り込むことで相乗効果が期待できることもわかりました。

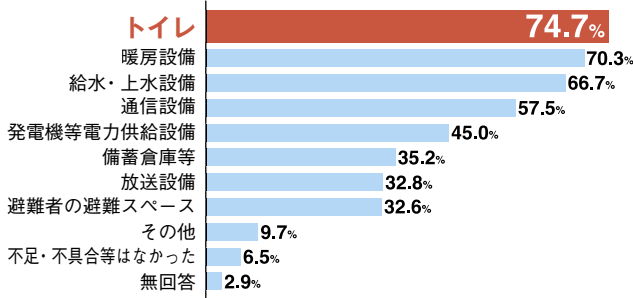
学校トイレの 災害避難所対策

改修でも多機能トイレを作り、 バリアフリー化する工夫を！

体育館が地域の災害避難所に指定される学校が多いという現状。
改修時には、洋式化とともに空間を工夫して多機能トイレを設置したいものです。

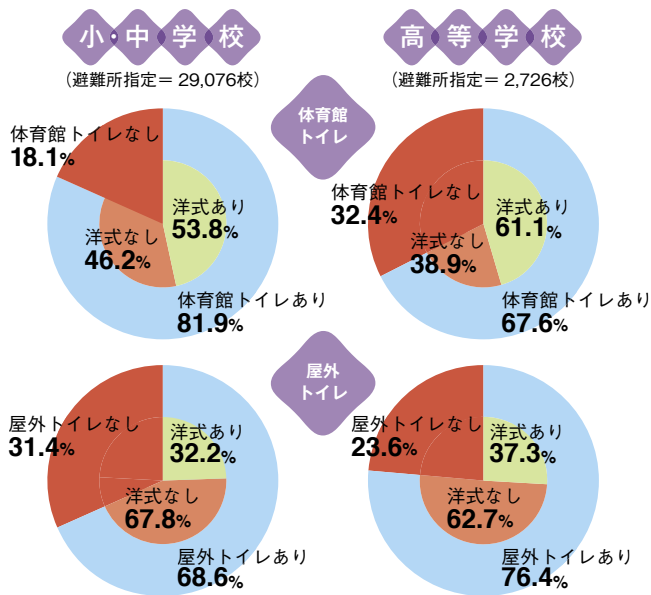
●避難所で問題となった施設・設備

「災害に強い学校施設の在り方について」(平成26年3月 文部科学省)



●避難所に指定されている学校の 防災関係施設・設備の整備状況

「学校施設の防災機能に関する実態調査結果について」
(平成25年12月 国立教育政策研究所文部施設研究センター)



東日本大震災において特筆すべきは、避難所となった学校数が極めて多く、かつ広範囲であったことに加え、避難所としての利用が長期化したことです。これにより、授業再開後、長期にわたって教育活動と避難生活が共存する学校が多数発生しました。避難所になった福島県・宮城県の学校への文科省

調査では、問題となった施設・設備の第1位が「トイレ」(約75%)という結果になりました。避難所に指定されている全国の学校施設を調査した結果を見ると、体育館トイレは、小・中学校で8割、高等学校で約7割が整備されているものの、洋式化率に関しては、小・中学校で約54%、高等学校で61%と、決

して十分な整備状況とは言えない実態がわかりました。改修時であっても、レイアウトなどの工夫によって、体育館トイレの洋式化の実現と、多機能トイレの設置やスロープ新設などのバリアフリー化は十分可能です。ここでは各学校における体育館トイレの改修事例をご紹介します。

三重県 津市

一身田小学校の 体育館トイレ改修

体育館トイレは以前から地域開放されていたため、今回は多機能トイレを設置し、洋式化するなど、利用者に配慮した改修が行われました。ドアのあった体育館入口は階段を撤去し、スロープも新たに作り直しました。

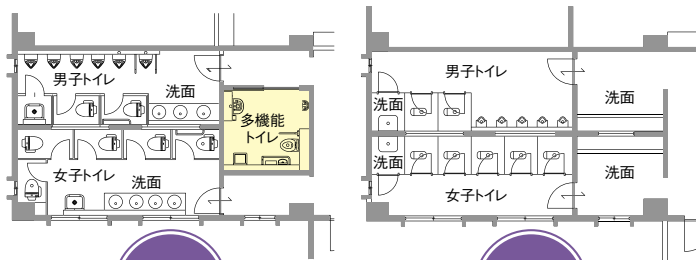
掃除用具に関しても、学校のトイレ研究会の清掃マニュアルを参考に、乾式清掃用のものを学校で新規購入しました。



向かい合わせになっていた男女の洗面スペースを多機能トイレに改修。



体育館入口に新しく設置されたスロープ。



改修後

改修前

片田小学校の体育館トイレ改修



多機能トイレのすぐ横に、そのまま外まで続くスロープを新たに設置。

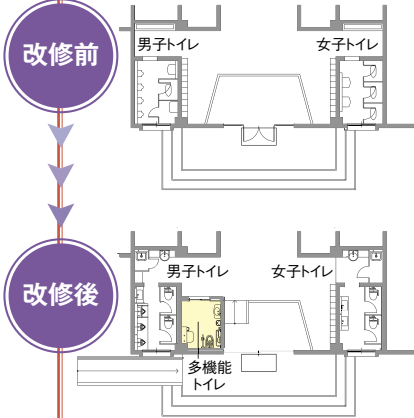


災害避難所として必要なものが揃った体育館の多機能トイレ。体育館男子小便器にも、尿石を抑制し、節水にも効果的なシステムを採用。

片田小学校では、体育館昇降口の下駄箱のあった1面と一部スペースを活用し、新たな多機能トイレ空間としての改修に成功しています。

津市教育委員会の考え方としては、一身田小学校も同様ですが、地域住民のあらゆる利用形態を想定したものとなっています。押しやすいボタン一つをとっても、高齢者や障がいのある方への配慮が行き届いていることが伝わってきます。

多機能トイレの奥(図の左側)は、男子一般トイレです。以前は湿式で和式便器1、小便器4だったところを乾式化し、洋式便器2、自動洗浄の小便器3としました。



吉富小学校の多機能トイレ

吉富小学校の講堂トイレは目立った配置の変更はなかったものの、便器を全洋式化、入口のドアはすべて引き戸としました。

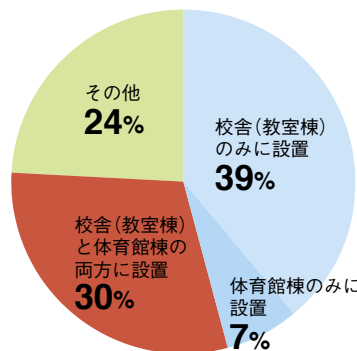
多機能トイレは、オストメイト対応器具の設置や子ども連れの方への配慮もなされています。

吉富小学校では講堂トイレに至るまで、抗ウイルス・抗菌性や防汚・防臭効果の高い内装用防汚陶板を使用。小便器下のおだれにも厚さ5ミリの薄型防汚陶板を使用しています。



高さ90cmまで内装用防汚陶板を施工した多機能トイレ。ベビシートも設置。

多機能トイレは最低でも校舎と体育館に



●多機能トイレの設置場所

n=244
[2011年度
全国自治体学校トイレ
アンケート調査]より

学校施設が災害避難所となる場合、避難者の生活エリアとなる体育館と教室エリアとの動線を分けるケースが出てきます。このことを想定し、多機能トイレの設置は、教室エリアと体育館エリアの最低2カ所の設置が理想的です。

今後の災害避難所対策として、早期洋式化の実現はもちろん、体育館、さらには屋外トイレにわたる整備のご検討をお願いします。



学校トイレの例 改修事例 2014



もともとタイルが貼ってあった腰壁部分や小便器の床に、抗ウイルス性や抗菌性、防臭性の高い内装用大型防汚陶板を採用。陶器ならではの防汚性と素材が持つ防臭性で、臭いが抑えられる効果がある。同時に清掃性もアップ。



洗面コーナーが混雑しないよう、1,600mmの幅に3連設置できるコンパクトな洗面器を採用。水栓は清掃性のよい壁付きの自動水栓。



校舎も講堂も、すべてのブースの便器には温水洗浄便座で擬音装置が付いている。ブース内は広々。



吉富小学校は、福岡県の東端に位置する吉富町にある。周囲は豊かな自然に恵まれている。

**抗菌性の高い床や壁により
衛生面と清掃性を強化**
吉富小学校は町で唯一の小学校です。「子どもたちのために」と強い思いを込めて町が改修したトイレを紹介します。

**感染の心配から
素材にこだわって**

吉富小学校は、平成22年度に耐震化工事が済み、25年度にトイレ改修を施工。講堂(体育館)、職員トイレなどを含めたすべてのトイレを改修しました。

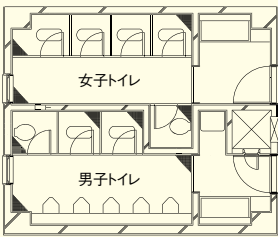
吉富町唯一の小学校であることから、町としての思い入れもひとしお。トイレの改修にもさまざまなこだわりが見られます。家庭トイレの洋式化に伴い、学校の大便器は全洋式化。温水洗浄便座、自動水栓を導入。特筆すべきは、壁やおだれ石です。どのトイレにも抗ウイルス性や抗菌性、防臭性の高い内装用大型防汚陶板を採用しました。

「築28年の建物で、トイレの臭いもひどかった。学校の場合、感染の問題もあります。せっかく改修するならば、子どもたちのことを考えた素材にしました」(吉富町教育委員会)

見た目に加え、機能面でも清潔さを追求したトイレに、子どもたちは大喜び。「トイレにずっといたくなった」という子もいるほどです。

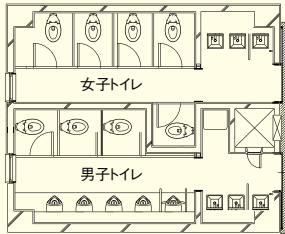


教室棟(児童用)トイレの入口。廊下とトイレ内の床の色を揃えているため、改修した部分と既存部分とがよくなじんでいる。

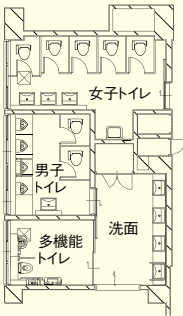


教室棟
トイレ

～改修前～



～改修後～



講堂
トイレ

～改修後～



講堂の多機能トイレと男子トイレの入口。窓が大きく取られているので明るい光が差し込む。



独立した鏡が見やすい手洗い。吐水口空間が広く保てる自動水栓を採用。



擬音装置を内蔵したリモコン洗浄ボタンを独立させ、さらに節水に配慮。



便器とリモコンは使いやすい位置関係に。



併設された給食センター内の給食従事者専用トイレも、このとき一緒に改修された。コンパクトな手洗器が設置されている。

D A T A

- 竣工年月 / 2014年1月
- 所在地 / 福岡県筑上郡吉富町
大字広津665番地1
- 児童数 / 413名(2013年)
- 施主 / 福岡県吉富町

トイレ改修で 心もきれいに

「当初は男子の小便器もなくして、すべてブースにしようという案も出ていました。ただ、それでは休み時間中に人数がはけないので、やはり小便器を入れてもらうことにしました。全体としては、洋式化によって便器の数が減りましたが、特に問題は生じていません」と吉富小学校の石博幸教頭先生(取材当時)。「これまでは、入学説明会で『和式便器を使う練習をしておいてください』とお願いしていましたが、もうその必要もなくなりましたね」と目を細めます。

同校では、トイレがきれいになったことをきっかけに、子どもたちの掃除に対するイメージも変えていこうとしています。「かつて、トイレ掃除というところ、まるで罰のような悪いイメージがあった。でも今子どもたちは喜んでトイレ掃除をしている。これを機に、『掃除をすると心がきれいになる』というところまで教えていきたいですね。これですさらに掃除への意欲が出てくると思っています」(中村主幹教諭)



女子トイレは扉が赤。「色は違うけれど男子トイレと同じだね」と男子生徒。洗面台は自動水栓で節水と感染予防対策。



冬は寒いので、便座は暖房付き。家庭のトイレに合わせて、半分は温水洗浄便座に。



広々としたトイレ前の空間。床はほとんどがヒノキ。壁もヒノキやスギを使い、ぬくもりがある。倉庫をはさんで、向こう側が男子トイレ。

朝食を安心して食べてもらえるよう
最高のトイレ作りに挑む

かつては朝食を抜いていた生徒たち。理由は学校のトイレに入りたくないから。子どもたちの食習慣を守りたいと、トイレにこだわった学校が完成しました。



スクールバスで通う生徒が多いため、玄関にはバス乗り場が。

トイレの床までも
フローリング仕上げに

豊後の豊かな山々に囲まれた九重町。人口1万人余りの町です。学校施設の老朽化と少子化に伴い、町内に点在していた中学校全4校を統廃合し、平成25年に九重町立このえ緑陽中学校を開校しました。場所は町役場のすぐ近く。もともとあった多目的グラウンドを校庭にして、新しく校舎を建てました。

一見すると、シンプルなコンクリートの3階建てですが、校舎に入ると雰囲気が一変します。校内の床や天井、机はほとんどが木製。町産材をはじめとする木々がふんだんに使われています。トイレも、洗面台周りを除いて床はフローリングです。木は子どもたちの気持ちを安らげるといって教育的効果を狙っています。トイレ前のベンチ、教室前のテラスなど、空間はゆとりと作られ、休み時間になると、生徒たちはそれぞれのお気に入りの場所で過ごします。

男子トイレも
全個室に



トイレは南側に設置。ガラスブロックを設え、明るさを確保するとともに意匠にも配慮。上部は換気ができるよう窓をつけている。男子トイレもすべて洋式便器の個室に。



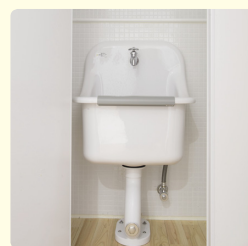
施設設備を大切にしようと、各生徒が一枚ずつ自分の雑巾を持参。トイレ清掃への意識も高い。



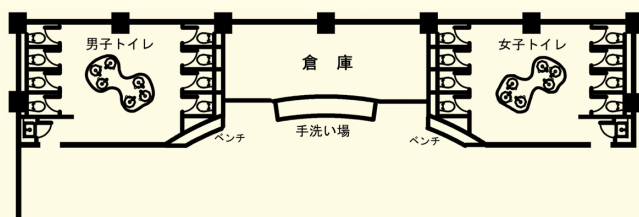
多機能トイレは、すべてオストメイト付き。現状は、学校公開時に高齢者などが利用。



エレベーターと多機能トイレを並列し、使い勝手に配慮。



トイレ掃除に使った雑巾は、道具入れ内の掃除用流しで洗うよう指導。



2階
トイレ

新しく中学校を作るといふ数十年前に一度のこの大事業を牽引した古後粒勝教育長が言います。「もっともこだわった場所が図書館とトイレでした。文部科学省は『早寝、早起き、朝ご飯』を提唱している。ところが、朝ご飯を食べると、学校に着いた頃にトイレに行きたくなってしまふ。でも、学校のトイレが汚いから、子どもたちが入りたがらない。結果として、朝ご飯を食べてこない子が増えてしまった。あまりにも子どもたちがかわいそうで、最高のトイレを作ることにしました」

気兼ねなくトイレが使えるように、学年ごとに教室の前に男女トイレを設けました。

便器は家庭と同様、すべて洋式に。特徴的なのは、教室前の男子トイレは小便器を置かず、すべて個室を設置したことです。

「ブースに入ると『大便をした』とからかわれ、安心して入れない。かなり議論もあったが、家庭でもたいてい洋式便器を使っていると考え、チャレンジしました」と古後教育長。

来客用のトイレには、小便器が設置され、大便器に慣れない男子生徒は使ってもいいことに



「大切なのは外観よりも中身です」と九重町教育長の古後粒勝さん。



きれいな手で本を読んでほしいと、図書館の片隅には洗面台を設置。



誰もが短い休み時間にもすぐに本が読めるように、校舎の真ん中に開放感のある図書館を置いた。



2階のテラスは全長140m。広い運動場のギャラリー席にもなる。

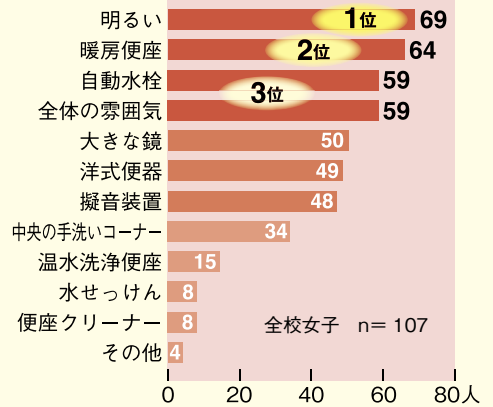


教室の机や椅子もスギ材で製作。ぬくもりある環境の中、勉強ができる。

このえ緑陽中学校の全校女子アンケート結果

Q 学校のトイレで気に入っているところはどんなところですか？

(複数回答あり)



開校した後に生徒たちが答えたアンケート。「明るい」「暖房便座」などが上位に。擬音装置や洋式便器も点数が高い。

- DATA**
- 竣工年月 / 2013年1月
 - 所在地 / 大分県玖珠郡九重町 大字後野上17-3
 - 生徒数 / 243名(2014年)
 - 施主 / 大分県九重町
 - 設計 / (株) あい設計
 - 施工 / 東洋建設(株)、ナカノス建設工業(株) JV

新しい校舎ができてから1年。濱田淳校長先生は生徒たちの変化について次のように語ります。

「以前は、トイレに行くことに恥じらいがあるのか、わざわざほかの生徒が来ない教員用のトイレを使う子もいました。今は、そういうことはなくなりました。場所も教室のすぐ前にあることから、トイレは特別な場所ではなくなり、いつでも、当たり前に行けるようになり、ストレスも軽減されたと思います」

なっています。また、身体の不自由な生徒がいつ入学してもいいように、エレベーターも設置し、その横には多機能トイレを配置しています。

**トイレが新しくなり
ストレスも軽減**



普通トイレの横に設置された多機能トイレ。大きく見やすいサインはこの学校のためだけに作られたもので、オーダーメイドメラミン化粧板を使用。全館暖房で冬でも暖かい。



校舎を入ってすぐの場所にある多目的ホール「久慈っこホール」。意匠に富んだ明るい空間となっている。



児童用の洋式便器の便座はすべて暖房付き。児童たちからも「温かくていい」と好評。



壁や床などが明るい色で、空間全体が清潔感のある雰囲気。6年生の児童がていねいに清掃をしている。



男子用トイレ。小便器は、維持管理がしやすいように自動洗浄式になっている。

新しいトイレの掃除に
イキイキと臨む児童たち
掃除してもきれいにならなかつた古い校舎のトイレ。改築して生まれ変わった
トイレの掃除に臨む子どもたちの顔には、明るい笑顔がありました。



久慈小学校は柔道の神様、三船久蔵が卒業した小学校。

多機能トイレを
可能な限り配置

昭和43年に建てた校舎を全面改築の久慈市立久慈小学校。「トイレは、タイルだった床を塩ビシートにして乾式清掃ができるようにしました。大便器はほぼ洋式化しましたが、市内の公共施設には和式も残っていることから、トイレ学習の一環として各トイレに一つずつ和式をつけました」(久慈市建設部建築住宅課・三河健二主任)

校舎は災害時に避難所にもなります。そのため、多機能トイレをほとんどの普通トイレ横に設置。体育館も含めて全7カ所にのびります。清掃を担当するのは児童たち。「やりがいを感じています」と、こやかな笑顔が印象的でした。

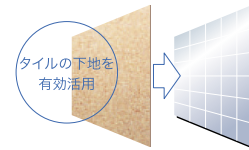
DATA

- 竣工年月 / 2013年4月
- 所在地 / 岩手県久慈市栄町 31-149
- 児童数 / 636人(2014.5.1現在)
- 施主 / 岩手県久慈市
- 設計 / (株) 久慈設計久慈
- 施工 / (株) 小山組、(株) 宮城建設

学校のトイレ研究会とは？

自由な発想でトイレを変える、オーダーメイドの壁面材

自由な発想でトイレを変える
「セラールグラフィカタイプ」



「セラールグラフィカタイプ」は、サインやロゴ・イラストなどのデータを印刷し、壁面材にできるサービスです。

表面がメラミン樹脂のため傷がつきにくく、耐水性・硬度・強度に優れ、はがれる心配もない、不燃認定取得の安心材料です。

タイルの上から貼るだけの簡単改修「セラールONタイル工法」にも対応。「工期短縮」「廃材削減」「騒音低減」を実現し、環境に配慮した改修工法です。

AICA

アイカ工業株式会社
設計推進部

〒176-0012
東京都練馬区豊玉北6-5-15
03-5912-2863
http://www.aica.co.jp

明るく、楽しく過ごせる空間。子どもたちがよろこぶ学校トイレを提案します

学校トイレの環境改善に
「ウェイブレット&カケット」



カケット
アプリコットオレンジ
BSK001 GC41
ターコイズブルー
BSK001 GC42

学校用トイレブース「ウェイブレットES」は、狭いブースでもドアが便器に当たることなく、安全・安心な内開きで洋式化に対応します。ドアを避けることなく開け閉めができるので、誰でもスムーズに出入りできます。研究会と共同で開発した清掃用具ハンガー「カケット」は、カラフルできれいなトイレづくりにお役立ていただけます。

よい品は結局おトクです

オカムラ

株式会社岡村製作所
建材営業部 開発部

〒100-0014
東京都千代田区永田町2-13-5
赤坂エイトワンビル
03-5501-3396
http://www.okamura.co.jp/

今あるものをそのまま活かす、エコメンテナンス

キレイなトイレに蘇る
クリーニング工法

トイレの「キレイ」を創る会社
根本的クリーニング&メンテナンスで
学校トイレの“今”と“これから”を変える

BEFORE AFTER

- 臭い・汚れを原因から改善
- 施工後の清掃・研修まで可能
- 今を活かしたエコ改修

日常生活に不可欠なトイレ。弊社は「使う人の身になったとき、何を提供できるか」を、考え方の原点としております。トイレを蘇らせる特殊清掃に加え、施工後の実技研修を通して、トイレをきれいに維持するメンテナンスアドバイス等も行っております。さまざまな制約の中でも、学校のトイレを変えたいというニーズを実現するクリーニング工法です。

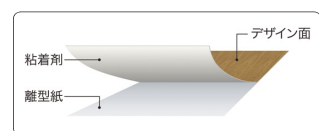
さわやかなトイレ環境を創造する
株式会社 木村徳太郎商店

株式会社木村徳太郎商店

〒112-0004
東京都文京区後楽2-5-1
03-3811-2919
http://www.toku-kimura.co.jp/

今の空間を活かしたまま、貼るだけで空間をイメージアップ

化粧フィルム
「ベルビアン」



「ベルビアン」は、水まわり空間に最適な粘着剤付き化粧フィルムです。メンテナンス性・防カビ性・耐水性にも優れた素材ですので、手軽に清潔感を維持することができます。プラスチックボード・ケイカル板・メラミン化粧板等の平滑な下地に直接施工ができます。

400種類以上の豊富なバリエーションを取り揃えていますので、今までのトイレ空間を、あつという間に、明るく清潔な空間へとリニューアルできる最適な仕上げ素材です。

シーアイ化成株式会社

シーアイ化成株式会社

〒104-0031
東京都中央区京橋1-18-1
八重洲宝町ビル
03-3535-4574
http://www.belbien.net

学校のトイレ研究会は、学校のよりよいトイレ環境づくりをめざして、
 トイレ関連企業7社により、1996年に発足しました。
 以来、各社の情報力、技術力を活かしながら、調査・研究・啓発活動を継続しています。

子どもたちが安心して学べるトイレ環境のリモデル

洋式化に最適 「和洋リモデル工法」



学校トイレの老朽化問題に加えて注目すべき点は、和式トイレがいまだに多いこと。児童生徒が学校でトイレをがまんしている実態も報告されています。家庭と同様の洋式トイレならがまんも必要なくなり、子どもたちの健康を守ります。

TOTOが開発した「和洋リモデル工法」は、階下に影響を与えない1フロア工事により、わずか2日間で和式便器を洋式便器に取り替えるものです。発売以来13年にわたってお客様の信頼にお応えし、おかげさまで6万台を超えました。学校トイレの改修におすすめいたします。

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO

TOTO株式会社
 販売統括本部
 リモデル営業推進部

〒105-8305
 東京都港区海岸1-2-20
 汐留ビルディング24階
 03-6836-2166
 学校トイレに関する情報・
 カタログはこちら
<http://www.com-et.com>

デザイン性とあんぜん性に優れた、キュートなトイレロック

「No.1900シリーズ 表示付ボルト／SK取手」



これまでのシャープなイメージを一新。丸いカタチをした、やわらかい印象のトイレロックです。

表示部の形状を丸型にしたほか、厚みを4ミリと従来の4分の1にしたことで、ぶつかる・ひっかかるといった危険を軽減します。丸型の表示部に合わせ、外開用の取手も同形状にしました。角がないので子どもの使用にもあんしんです。シリーズで採用いただくと、統一感のある空間を演出できます。

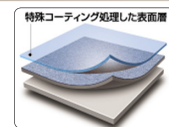


株式会社ベスト

101-0035
 東京都千代田区神田紺屋町41
 03-3257-7730
<http://www.best-x.co.jp>

快適でメンテナンスしやすい学校トイレのために

トイレ用床材 「サニタリウム」



学校トイレの快適化のために、研究会発足当時からご提案をさせていただいています。2007年には業界初となる

「トイレ用床材」サニタリウム」を発売。厚い防汚表面層が尿によるシミ・汚れや、トイレ洗浄剤、カビ取り洗浄剤による変色から強力にガードするトイレ用の床材（ビニル床シート）です。さらに、ワックスなしでも汚れが付きにくく、ついた汚れも取れやすいため、メンテナンスが簡単。乾式清掃に最適です。



ロンシール工業株式会社

〒130-8570
 東京都墨田区緑4-15-3
 03-5600-1821
<http://www.lonseal.co.jp/>

編集後記

古いトイレを蘇らせる仕事をして
 いる自分にとって、意外でした。
 「改修した最新式のトイレをきれいに
 維持できない」という話を最近よく
 聞くのです。

今回の研究誌でも改修と同時に、メ
 ンテナンスについても取り上げました。
 トイレ改修は、完成がゴールでは
 なく、スタート地点です。

見た目だけでなく、メンテナンス
 や衛生面を考えた器具、素材の選定
 をはじめ、掃除用具の選び方や、適
 切な清掃教育等、その後のきめ細か
 いサポートがきれいなトイレを維持
 するポイントです。

今後この研究会の一員として、
 そのお役に立てるよう、活動して参
 りたいと思います。

株式会社木村徳太郎商店

木村基治

「トイレが明るくなって気持ちがあ
 ったと明るくなった」というトイレ
 改修後の児童のアンケートを見て、
 心底安堵いたしました。

今号も、取材やアンケートにご協
 力いただきました皆様には大変お世
 話になりました。この場をお借りしま
 して、心より深く御礼申し上げます。
 また、研究と名がつく団体のため、
 未だ発展途上の身であり、フィール
 ドにおける調査が欠かせません。今
 後も「研究会」が皆様のもとにお伺
 した際は、どうぞよろしくお願いい
 たします。

学校のトイレ研究会

古川 浩代

学校のトイレ研究会

当研究会は学校トイレの実態をソフト・ハード両面にわたって調査・研究することにより、児童生徒が安心して使える清潔で快適なトイレを具体的に提案・普及していくことを目的に、トイレ関連企業により1996年11月に発足いたしました。発足以来、毎年研究誌を発行し、各種講演会を実施するなどの活動を継続しています。

学校のトイレ研究会研究誌

トイレが変わる、トイレで変わる

学校トイレの挑戦！



学校のトイレ研究会研究誌

学校のトイレ研究会は発足以来、学校トイレづくりの調査・研究の成果をまとめた研究誌を毎年、発行しています。ホームページで閲覧、取り寄せができます(無料)。



学校のトイレ研究会ホームページ

<http://www.school-toilet.jp>

学校のトイレづくりに役立つ、さまざまな情報を掲載しています。



トイレが新しくなったので気持ちか
はあって明るくなりました。



・前は、まだなくて、いきたくてもがまんしてなかなかたけど、新しくなってからいきやすくなりました。
・冬は寒くて、洋式のトイレはすわなかったけど、いまは温かいのでよかったです。



トイレがすっきりして、さむちよくそうじもやれる



前は、くらくくら7分、行けないくらいこわかったけど、いまは、明るくて1分7分、行けるくらいになつてつかいやすくなる。



ずといたいと思うようになりました。
トイレは、おちつく場所なのぞ、
トイレに行くとトイレから出られなくなりました。

*このページの手書き文字は、
吉富町立吉富小学校「トイレのアンケート」結果より抜粋しました。
(質問=トイレが新しくなって、どんなことが変わったか教えてください。
どんなことでも思ったことを書いてください)